



作成日:2026年5月13日

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output- Position 8
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類	
健康に対する有害性	
皮膚腐食性/刺激性	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期(急性)	
(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない	
GHSラベル要素	

区分2
区分2
区分1(呼吸器系、中枢神経系、血液系、腎臓)
区分3(気道刺激性、麻酔作用)
区分3



注意喚起語
危険有害性情報

危険
皮膚刺激
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
眼気又はめまいのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
授乳中の子に害を及ぼすおそれ
中枢神経系、血液系、腎臓の障害
水生生物に有害

注意書き
安全対策

使用前に全ての安全説明書入手し、読み、従うこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
妊娠中及び授乳中は接触を避けること。
取扱後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
環境への放出を避けること。
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
ばく露又はその懸念がある場合: すぐに救急の医療処置を受けること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

保管

廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
エチレングリコール	107-21-1	≥20<25	(2)-230
塩化リチウム	7447-41-8	≥1<2.5	(1)-231
塩酸	7647-01-0	<0.25	(1)-215
水酸化ナトリウム	1310-73-2	<0.25	(1)-410

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
火災危険性
特有の消火方法

耐アルコール泡、炭酸、粉末、水ミスト。
強い水流は使用しない。
火災の危険は一切ない。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

消火活動を行う者の特別な保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。
少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

環境に対する注意事項

封じ込め/浄化の方法及び機械・材料

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策

使用前に全ての安全説明書を入力し、読み、従うこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取扱い後は【手】をよく洗うこと。眼を触らないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
データなし
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。
施錠して保管すること。
データなし

取り扱い_安全取扱注意事項

取り扱い_接触回避

取り扱い_衛生対策

保管_安全な保管条件

保管_安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

塩酸: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)2(最大許容濃度)、許容濃度(mg/m³)3.0(最大許容濃度)
水酸化ナトリウム: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)2(最大許容濃度)
エチレングリコール: 安衛法濃度基準値設定物質【エチレングリコール】八時間濃度基準値10ppm、短時間濃度基準値50ppm
設定されていない
全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
不透水性手袋
側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。
保護衣を着用する。

管理濃度

設備対策

呼吸用保護具

手の保護具

目、顔面の保護具

皮膚及び身体の保護具

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色

臭い

無臭

融点・凝固点

-13°C

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

燃焼しない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

6 - 9

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール/水分係数(log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び/又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、及び強い還元剤。

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しません。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分4: 毒性値=2.7mg/l (NITE)

塩化リチウム(7447-41-8)	
急性毒性(経口)	区分4: (毒性値=526mg/kg (NITE))
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

塩酸(7647-01-0)	
急性毒性(経口)	区分3: 毒性値=238mg/kg (NITE)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない: 毒性値=5010mg/kg (NITE)
急性毒性(吸入:気体)	区分3: 毒性値=1411ppm (NITE)
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分2: (毒性値=0.42mg/l (NITE))

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

皮膚腐食性/刺激性 区分2 皮膚刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚腐食性/刺激性	区分2

塩化リチウム(7447-41-8)	
皮膚腐食性/刺激性	区分2

塩酸(7647-01-0)	
皮膚腐食性/刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚腐食性/刺激性	区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2 強い眼刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B

塩化リチウム(7447-41-8)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2A

塩酸(7647-01-0)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1

呼吸器感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
呼吸器感作性	分類できない

塩化リチウム(7447-41-8)	
呼吸器感作性	分類できない

塩酸(7647-01-0)	
呼吸器感作性	分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない

皮膚感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚感作性	分類できない

塩化リチウム(7447-41-8)	
皮膚感作性	分類できない

塩酸(7647-01-0)	
皮膚感作性	区分に該当しない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない

生殖細胞変異原性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない

塩化リチウム(7447-41-8)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
塩酸(7647-01-0)	
生殖細胞変異原性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	
分類できない	
エチレングリコール(107-21-1)	
発がん性	分類できない
塩化リチウム(7447-41-8)	
発がん性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
発がん性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない
生殖毒性	
区分1A 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ	
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性	分類できない
塩化リチウム(7447-41-8)	
生殖毒性	区分1A
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	
授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分 授乳中の子に害を及ぼすおそれ	
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
塩化リチウム(7447-41-8)	
生殖毒性・授乳影響	授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
区分3 気道刺激性、麻酔作用 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓	
エチレングリコール(107-21-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 気道刺激性、麻酔作用、 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
塩化リチウム(7447-41-8)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2 神経系、
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器系
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	
分類できない	
エチレングリコール(107-21-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
塩化リチウム(7447-41-8)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2 神経系、腎臓
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1 呼吸器系、菌
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	
分類できない	
エチレングリコール(107-21-1)	
誤えん有害性	分類できない
塩化リチウム(7447-41-8)	
誤えん有害性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
誤えん有害性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	
区分3 水生生物に有害	
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
塩化リチウム(7447-41-8)	

水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1 毒性値(魚類)=4.92mg/l 毒性値(甲殻類)=0.492mg/l 毒性値(藻類)=0.492mg/l (NITE)
水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)

水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
塩化リチウム(7447-41-8)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない

残留性・分解性	急速分解性
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壤中の移動性	土壤中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
オゾン層への有害性	分類できない
塩化リチウム(7447-41-8)	
オゾン層への有害性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
オゾン層への有害性	分類できない
水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当しない
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(危険有害性クラス)	該当しない
国連分類(危険有害性クラス:副次危険)	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質(該当・非該当)	該当しない
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制がある場合の規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
陸上規制情報	該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法	
名称等を表示すべき危険物及び有害物	エチレングリコール(規則別表第2の261)、塩化リチウム(規則別表第2の323)、塩酸(規則別表第2の309)
名称等を通知すべき危険物及び有害物	エチレングリコール(規則別表第2の261)、塩化リチウム(規則別表第2の323)、塩酸(規則別表第2の309)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
消防法	該当しない
化審法	エチレングリコール 優先評価化学物質(105)
労働基準法 疾病化学物質	塩酸(規則別表第1の2第4号1)
水質汚濁防止法 指定物質	塩酸、水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献	NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop Supplier's data/information
免責事項	本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output - Position 11
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2
区分2
区分1(中枢神経系、血液系、腎臓)
区分3(気道刺激性、麻酔作用)



注意喚起語
危険有害性情報

危険
皮膚刺激
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
中枢神経系、血液系、腎臓の障害

注意書き
安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
ばく露又はその懸念がある場合:すぐに救急の医療処置を受けること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

保管

廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
エチレングリコール	107-21-1	≥25- $<$ 40	(2)-230
グリセロール	56-81-5	≥5- $<$ 10	(2)-242
塩酸	7647-01-0	≥0.05- $<$ 0.1	(1)-215
水酸化ナトリウム	1310-73-2	≥0.05- $<$ 0.1	(1)-410

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤
 使ってはならない消火剤
 火災危険性
 特有の消火方法

消火活動を行う者の特別な保護具

耐アルコール泡、炭酸、粉末、水ミスト。
 強い水流は使用しない。
 火災の危険は一切ない。
 関係者以外は安全な場所に退去させる。
 消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項
 封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで十分な換気を行う。
 適切な保護具を着用する。
 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
 適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。
 少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い、技術的対策

取り扱い、安全取扱注意事項

取り扱い、接触回避
 取り扱い、衛生対策

保管、安全な保管条件

保管、安全な容器包装材料

使用前に全ての安全説明書を手し、読み、従うこと。
 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
 取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 データなし
 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。
 施錠して保管すること。
 データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

管理濃度
 設備対策

呼吸用保護具
 手の保護具
 目、顔面の保護具
 皮膚及び身体の保護具

塩酸: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)2(最大許容濃度)、許容濃度(mg/m³)3.0(最大許容濃度)
 水酸化ナトリウム: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)2(最大許容濃度)
 エチレングリコール: 安衛法濃度基準値設定物質 八時間濃度基準値10ppm、短時間濃度基準値50ppm
 設定されていない
 全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。
 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
 不浸透性手袋
 側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。
 保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態
 色
 臭い
 融点・凝固点
 沸点又は初留点及び沸点範囲
 可燃性
 爆発下限及び爆発上限/可燃限界
 引火点
 自然発火点
 分解温度
 pH
 動粘性率
 溶解度
 n-オクタノール/水分分配係数(log値)
 蒸気圧
 密度及び/又は相対密度
 相対ガス密度
 粒子特性

液体
 無色
 無臭
 データなし
 データなし
 燃焼しない
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 化学的安定性
 危険有害反応可能性
 避けるべき条件
 混触危険物質
 危険有害な分解生成物

反応性データなし
 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 危険有害反応可能性データなし
 避けるべき条件データなし
 強酸、強塩基、強酸化剤、及び強い還元剤。
 通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)
 急性毒性(経皮)
 急性毒性(吸入: 気体)
 急性毒性(吸入: 蒸気)
 急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト)

区分に該当しない
 区分に該当しない
 区分に該当しない
 分類できない
 区分に該当しない

エチレングリコール(107-21-1)	
急性毒性(経口)	区分に該当しない

急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分4: 毒性値=2.7mg/l (NITE)

グリセロール(56-81-5)	
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし
急性毒性 (吸入:気体)	データなし
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし

塩酸(7647-01-0)	
急性毒性 (経口)	区分3: 毒性値=238mg/kg (NITE)
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:気体)	区分3: 毒性値=1411ppm (NITE)
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分2: (毒性値=0.42mg/l (NITE)

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
急性毒性 (経口)	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

皮膚腐食性／刺激性 区分2 皮膚刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2

グリセロール(56-81-5)	
皮膚腐食性／刺激性	データなし

塩酸(7647-01-0)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2 強い眼刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B

グリセロール(56-81-5)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし

塩酸(7647-01-0)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1

呼吸器感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
呼吸器感作性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
呼吸器感作性	データなし

塩酸(7647-01-0)	
呼吸器感作性	分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない

皮膚感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚感作性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
皮膚感作性	データなし

塩酸(7647-01-0)	
皮膚感作性	区分に該当しない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない

生殖細胞変異原性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
生殖細胞変異原性	データなし

塩酸(7647-01-0)	
生殖細胞変異原性	分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない

発がん性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
発がん性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
発がん性	データなし
塩酸(7647-01-0)	
発がん性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性	分類できない
グリセロール(56-81-5)	
生殖毒性	データなし
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
グリセロール(56-81-5)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 気道刺激性、麻酔作用 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
エチレングリコール(107-21-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 気道刺激性、麻酔作用、 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
グリセロール(56-81-5)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器系
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
グリセロール(56-81-5)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1 呼吸器系、菌
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
誤えん有害性	分類できない
グリセロール(56-81-5)	
誤えん有害性	データなし
塩酸(7647-01-0)	
誤えん有害性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
グリセロール(56-81-5)	
水生環境有害性 短期(急性)	データなし
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1 毒性値(魚類)=4.92mg/l 毒性値(甲殻類)=0.492mg/l 毒性値(藻類)=0.492mg/l (NITE)
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
グリセロール(56-81-5)	

水生環境有害性 長期(慢性)	データなし
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	残留性・分解性データなし
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壌中の移動性	土壌中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
オゾン層への有害性	分類できない
グリセロール(56-81-5)	
オゾン層への有害性	データなし
塩酸(7647-01-0)	
オゾン層への有害性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類(危険有害性クラス)
国連分類(危険有害性クラス: 副次危険)
容器等級
海洋汚染物質(該当・非該当)
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
国内規制がある場合の規制情報
海上規制情報
航空規制情報
陸上規制情報

該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険物及び有害物
名称等を通知すべき危険物及び有害物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法
消防法
化審法
労働基準法 疾病化学物質
水質汚濁防止法 指定物質

エチレングリコール(規則別表第2の261)
エチレングリコール(規則別表第2の261)
該当しない
該当しない
該当しない
エチレングリコール 優先評価化学物質(105)
塩酸(規則別表第1の2第4号1)
塩酸、水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
Supplier's data/information

免責事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output - Position 12
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2
区分2
区分1(中枢神経系、血液系、腎臓)



注意喚起語
危険有害性情報

危険
皮膚刺激
強い眼刺激
中枢神経系、血液系、腎臓の障害

注意書き
安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
ばく露又はその懸念がある場合:すぐに救急の医療処置を受けること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
施錠して保管すること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

保管
廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
エチレングリコール	107-21-1	≥10- $<$ 15	(2)-230
塩酸	7647-01-0	$<$ 0.1	(1)-215
水酸化ナトリウム	1310-73-2	$<$ 0.1	(1)-410

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
口をすぐぐと。無理に吐かせてはいけな。気分が悪いときは医師に連絡すること。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
火災危険性
特有の消火方法

耐アルコール泡、炭酸、粉末、水ミスト。
強い水流は使用しない。
火災の危険は一切ない。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

消火活動を行う者の特別な保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

環境に対する注意事項

封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い、技術的対策

使用前に全ての安全説明書を手し、読み、従うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

データなし

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。

施錠して保管すること。

データなし

取り扱い、安全取扱注意事項

取り扱い、接触回避

取り扱い、衛生対策

保管、安全な保管条件

保管、安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

塩酸：日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)2(最大許容濃度)、許容濃度(mg/m³)3.0(最大許容濃度)

水酸化ナトリウム：日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)2(最大許容濃度)

エチレングリコール：安衛法濃度基準値設定物質 八時間濃度基準値10ppm、短時間濃度基準値50ppm

設定されていない

全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

不透水性手袋

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

保護衣を着用する。

管理濃度

設備対策

呼吸用保護具

手の保護具

目、顔面の保護具

皮膚及び身体保護具

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色

臭い

無臭

融点・凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

燃焼しない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

データなし

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール/水分分配係数(log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び/又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、及び強い還元剤。

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)

区分に該当しない

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:気体)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:蒸気)

分類できない

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分に該当しない

エチレングリコール(107-21-1)

急性毒性(経口)

区分に該当しない

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:気体)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:蒸気)

分類できない

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分4: 毒性値=2.7mg/l (NITE)

塩酸(7647-01-0)

急性毒性(経口)

区分3: 毒性値=238mg/kg (NITE)

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性 (吸入:気体)	区分3: 毒性値=1411ppm (NITE)
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分2: (毒性値=0.42mg/l (NITE)
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
急性毒性 (経口)	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入:気体)	分類できない
急性毒性 (吸入:蒸気)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分2 皮膚刺激
エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚腐食性/刺激性	区分2
塩酸(7647-01-0)	
皮膚腐食性/刺激性	区分1
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚腐食性/刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2 強い眼刺激
エチレングリコール(107-21-1)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
塩酸(7647-01-0)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
呼吸器感作性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
呼吸器感作性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚感作性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
皮膚感作性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
生殖細胞変異原性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
発がん性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
発がん性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
塩酸(7647-01-0)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 気道刺激性、麻酔作用 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
エチレングリコール(107-21-1)	

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3 気道刺激性、麻酔作用、 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器系
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1 呼吸器系、菌
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
誤えん有害性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
誤えん有害性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1 毒性値(魚類)=4.92mg/l 毒性値(甲殻類)=0.492mg/l 毒性値(藻類)=0.492mg/l (NITE)
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	残留性・分解性データなし
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壌中の移動性	土壌中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
オゾン層への有害性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
オゾン層への有害性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類(危険有害性クラス)
国連分類(危険有害性クラス: 副次危険)
容器等級
海洋汚染物質(該当・非該当)
MARPOL73/78附属書 II 及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
国内規制がある場合の規制情報
海上規制情報
航空規制情報
陸上規制情報

該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険物及び有害物

エチレングリコール(規則別表第2の261)

名称等を通知すべき危険物及び有害物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法
消防法
化審法
労働基準法 疾病化学物質
水質汚濁防止法 指定物質

エチレングリコール(規則別表第2の261)
該当しない
該当しない
該当しない
エチレングリコール 優先評価化学物質(105)
塩酸 (規則別表第1の2第4号1)
塩酸、水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献 NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
Supplier's data/information

免責事項 本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。



作成日:2026年5月13日

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output - Position 13
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2
区分2
区分1(中枢神経系、血液系、腎臓)



注意喚起語
危険有害性情報

危険
皮膚刺激
強い眼刺激
中枢神経系、血液系、腎臓の障害

注意書き
安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
ばく露又はその懸念がある場合:すぐに救急の医療処置を受けること。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
施錠して保管すること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

保管
廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
エチレングリコール	107-21-1	≥10- $<$ 15	(2)-230
グリセロール	56-81-5	≥2.5- $<$ 5	(2)-242
グアニジン塩酸塩	50-01-1	≥1- $<$ 2.5	(2)-1773
塩酸	7647-01-0	$<$ 0.1	(1)-215
水酸化ナトリウム	1310-73-2	$<$ 0.1	(1)-410

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
火災危険性
特有の消火方法

耐アルコール泡、炭酸、粉末、水ミスト。
強い水流は使用しない。
火災の危険は一切ない。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火活動を行う者の特別な保護具

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

環境に対する注意事項

封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い_技術的対策

使用前に全ての安全説明書を手し、読み、従うこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

データなし

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。

施錠して保管すること。

データなし

取扱い_安全取扱注意事項

取扱い_接触回避

取扱い_衛生対策

保管_安全な保管条件

保管_安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

塩酸: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)2 (最大許容濃度)、許容濃度(mg/m³)3.0 (最大許容濃度)

水酸化ナトリウム: 日本産業衛生学会: 許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)2 (最大許容濃度)

エチレングリコール: 安衛法濃度基準値設定物質 八時間濃度基準値10ppm、短時間濃度基準値50ppm

設定されていない

全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

不浸透性手袋

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

保護衣を着用する。

管理濃度

設備対策

呼吸用保護具

手の保護具

目、顔面の保護具

皮膚及び身体の保護具

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色

臭い

無臭

融点・凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

燃焼しない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

7 - 9

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール/水分係数 (log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び/又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、及び強い還元剤。

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)

区分に該当しない

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性(吸入: 気体)

区分に該当しない

急性毒性(吸入: 蒸気)

分類できない

急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト)

区分に該当しない

エチレングリコール(107-21-1)	
急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入: 気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入: 蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト)	区分4: 毒性値=2.7mg/l (NITE)
グリセロール(56-81-5)	
急性毒性(経口)	データなし

急性毒性 (経皮)	データなし
急性毒性 (吸入:気体)	データなし
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
急性毒性 (経口)	区分4:毒性値=774mg/kg (NITE)
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分に該当しない

塩酸(7647-01-0)	
急性毒性 (経口)	区分3: 毒性値=238mg/kg (NITE)
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:気体)	区分3: 毒性値=1411ppm (NITE)
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分2: (毒性値=0.42mg/l (NITE)

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
急性毒性 (経口)	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

皮膚腐食性／刺激性 区分2 皮膚刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2

グリセロール(56-81-5)	
皮膚腐食性／刺激性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2

塩酸(7647-01-0)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2 強い眼刺激

エチレングリコール(107-21-1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B

グリセロール(56-81-5)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A

塩酸(7647-01-0)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1

呼吸器感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
呼吸器感作性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
呼吸器感作性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
呼吸器感作性	分類できない

塩酸(7647-01-0)	
呼吸器感作性	分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない

皮膚感作性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
皮膚感作性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
皮膚感作性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚感作性	分類できない

塩酸(7647-01-0)	
皮膚感作性	区分に該当しない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない

生殖細胞変異原性 分類できない

エチレングリコール(107-21-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない

グリセロール(56-81-5)	
生殖細胞変異原性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
生殖細胞変異原性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない

発がん性		分類できない
エチレングリコール(107-21-1)		
発がん性		分類できない
グリセロール(56-81-5)		
発がん性		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
発がん性		分類できない
塩酸(7647-01-0)		
発がん性		区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
発がん性		分類できない

生殖毒性		分類できない
エチレングリコール(107-21-1)		
生殖毒性		分類できない
グリセロール(56-81-5)		
生殖毒性		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
生殖毒性		分類できない
塩酸(7647-01-0)		
生殖毒性		分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
生殖毒性		分類できない

生殖毒性・授乳影響		分類できない
エチレングリコール(107-21-1)		
生殖毒性・授乳影響		データなし
グリセロール(56-81-5)		
生殖毒性・授乳影響		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
生殖毒性・授乳影響		データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
生殖毒性・授乳影響		データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)		区分3 気道刺激性、麻酔作用 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
エチレングリコール(107-21-1)		
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		区分3 気道刺激性、麻酔作用、 区分1 中枢神経系、血液系、腎臓
グリセロール(56-81-5)		
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		分類できない
塩酸(7647-01-0)		
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		区分1 呼吸器系
水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		区分1 呼吸器

特定標的臓器毒性(反復ばく露)		分類できない
エチレングリコール(107-21-1)		
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		分類できない
グリセロール(56-81-5)		
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		分類できない
塩酸(7647-01-0)		
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		区分1 呼吸器系、歯
水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		分類できない

誤えん有害性		分類できない
エチレングリコール(107-21-1)		
誤えん有害性		分類できない
グリセロール(56-81-5)		
誤えん有害性		データなし
グアニジン塩酸塩(50-01-1)		
誤えん有害性		分類できない
塩酸(7647-01-0)		

誤えん有害性	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
グリセロール(56-81-5)	
水生環境有害性 短期(急性)	データなし
 Guanidinium塩(50-01-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1 毒性値(魚類)=4.92mg/l 毒性値(甲殻類)=0.492mg/l 毒性値(藻類)=0.492mg/l (NITE)
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)

水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
エチレングリコール(107-21-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
グリセロール(56-81-5)	
水生環境有害性 長期(慢性)	データなし
 Guanidinium塩(50-01-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
塩酸(7647-01-0)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない

残留性・分解性	残留性・分解性データなし
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壌中の移動性	土壌中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
エチレングリコール(107-21-1)	
オゾン層への有害性	分類できない
グリセロール(56-81-5)	
オゾン層への有害性	データなし
 Guanidinium塩(50-01-1)	
オゾン層への有害性	データなし
塩酸(7647-01-0)	
オゾン層への有害性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制	該当しない
国連番号	該当しない
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(危険有害性クラス)	該当しない
国連分類(危険有害性クラス:副次危険)	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質(該当・非該当)	該当しない
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制がある場合の規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
陸上規制情報	該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法	
名称等を表示すべき危険物及び有害物	エチレングリコール(規則別表第2の261)、 Guanidinium塩(規則別表第2の434)
名称等を通知すべき危険物及び有害物	エチレングリコール(規則別表第2の261)、 Guanidinium塩(規則別表第2の434)
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
消防法	該当しない
化審法	エチレングリコール 優先評価化学物質(105)

労働基準法 疾病化学物質
水質汚濁防止法 指定物質

塩酸（規則別表第1の2第4号1）
塩酸、水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
Supplier's data/information

免責事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。



作成日:2026年5月13日

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output- Position 16
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2

区分2



注意喚起語
危険有害性情報

警告
皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き
安全対策

取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
グアニジン塩酸塩	50-01-1	<10	(2)-1773
水酸化ナトリウム	1310-73-2	<0.1	(1)-410

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
火災危険性
特有の消火方法

粉末、泡、水噴霧、二酸化炭素(CO2)
強い水流は使用しない。
火災の危険は一切ない。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火活動を行う者の特別な保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで充分な換気を行う。

環境に対する注意事項
封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

適切な保護具を着用する。
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。
少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い, 技術的対策

使用前に全ての安全説明書を手し、読み、従うこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
取扱後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。

取扱い, 安全取扱注意事項

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
強酸、強塩基、強酸化剤、強い還元剤。
取扱後は汚染箇所をよく洗うこと。

取扱い, 接触回避

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。
データなし

取扱い, 衛生対策

保管, 安全な保管条件

保管, 安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

水酸化ナトリウム：日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)₂(最大許容濃度)
設定されていない

管理濃度

密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

設備対策

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

呼吸用保護具

防塵マスク

手の保護具

不浸透性手袋

目、顔面の保護具

保護眼鏡、フェイスシールド

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色

臭い

無臭

融点・凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

燃焼しない

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

5

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール／水分配係数(log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び／又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、強い還元剤

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)

区分に該当しない

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:気体)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:蒸気)

分類できない

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分に該当しない

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
急性毒性(経口)	区分4:毒性値=774mg/kg (NITE)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分に該当しない

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

皮膚腐食性／刺激性

区分2 皮膚刺激

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

区分2 強い眼刺激

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
呼吸器感作性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚感作性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
発がん性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖毒性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
誤えん有害性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	残留性・分解性データなし
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壌中の移動性	土壌中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
オゾン層への有害性	データなし

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類(危険有害性クラス)
国連分類(危険有害性クラス:副次危険)
容器等級
海洋汚染物質(該当・非該当)
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
国内規制がある場合の規制情報
海上規制情報
航空規制情報
陸上規制情報

該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険物及び有害物
名称等を通知すべき危険物及び有害物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法
消防法
化審法
労働基準法 疾病化学物質
水質汚濁防止法 指定物質

グアニジン塩酸塩(規則別表第2の434)
グアニジン塩酸塩(規則別表第2の434)
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
Supplier's data/information

免責事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。



作成日:2026年5月13日

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	AVITI 2x150 Cartridge Cloudbreak Freestyle Medium Output – Position I1, I2, R1, R2
製品コード	820-00019
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2

区分2



注意喚起語
危険有害性情報

警告
皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き
安全対策

取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。
眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

応急措置

廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
グアニジン塩酸塩	50-01-1	<10	(2)-1773
水酸化ナトリウム	1310-73-2	<0.1	(1)-410

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状
遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
火災危険性
特有の消火方法

粉末、泡、水噴霧、二酸化炭素(CO2)
強い水流は使用しない。
火災の危険は一切ない。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火活動を行う者の特別な保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
適切な吸収材にできるだけ吸収させて回収する。
少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収すること。

環境に対する注意事項
封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い, 技術的対策

使用前に全ての安全説明書を手し、読み、従うこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
取扱後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。

取扱い, 安全取扱注意事項

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
強酸、強塩基、強酸化剤、強い還元剤。
取扱後は汚染箇所をよく洗うこと。

取扱い, 接触回避

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

取扱い, 衛生対策

容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。
データなし

保管, 安全な保管条件

保管, 安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

水酸化ナトリウム：日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m³)2(最大許容濃度)
設定されていない

管理濃度

密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

設備対策

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

呼吸用保護具

防塵マスク

手の保護具

不浸透性手袋

目、顔面の保護具

保護眼鏡、フェイスシールド

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色

臭い

無臭

融点・凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

燃焼しない

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

5

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール／水分配係数(log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び／又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、強い還元剤

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件下では、有害な分解生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)

区分に該当しない

急性毒性(経皮)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:気体)

区分に該当しない

急性毒性(吸入:蒸気)

分類できない

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分に該当しない

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
急性毒性(経口)	区分4:毒性値=774mg/kg (NITE)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分に該当しない

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

皮膚腐食性／刺激性

区分2 皮膚刺激

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

区分2 強い眼刺激

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
呼吸器感作性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚感作性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
発がん性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖毒性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性・授乳影響	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1 呼吸器
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
誤えん有害性	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 毒性値(甲殻類)=40mg/l (NITE)
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	残留性・分解性データなし
生体蓄積性	生体蓄積性データなし
土壌中の移動性	土壌中の移動性データなし
オゾン層への有害性	分類できない
グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
オゾン層への有害性	データなし

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類(危険有害性クラス)
国連分類(危険有害性クラス:副次危険)
容器等級
海洋汚染物質(該当・非該当)
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
国内規制がある場合の規制情報
海上規制情報
航空規制情報
陸上規制情報

該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険物及び有害物
名称等を通知すべき危険物及び有害物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法
消防法
化審法
労働基準法 疾病化学物質
水質汚濁防止法 指定物質

グアニジン塩酸塩(規則別表第2の434)
グアニジン塩酸塩(規則別表第2の434)
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
該当しない
水酸化ナトリウム

16. その他の情報

参考文献

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
Supplier's data/information

免責事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。



作成日:2026年3月5日

安全データシート(SDS)

1. 化学品等及び会社情報

製品名	Library Loading Buffer
製品コード	820-00004
推奨用途	研究用試薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名	キコーテック株式会社
住所	〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル6階
電話番号	072-730-6790
ファックス番号	072-730-6795

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

区分2
区分2



警告
皮膚刺激
強い眼刺激

注意喚起語
危険有害性情報

注意書き
安全対策

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
目に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

応急措置

廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
ソルビタン=モノデカノアートのポリ(オキシエチレン)誘導体	9005-64-5	<0.1	(7)-110, (8)-55
水酸化ナトリウム	1310-73-2	<0.1	(1)-410
グアニジン塩酸塩	50-01-1	<10	(1)-215,(2)-1773

4. 応急措置

吸入了した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

口をすすぐこと。無理に吐かせてはいけない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

遅発性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状

遅発性症状の最も重要な徴候症状

医師に対する特別な注意事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤

水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤

強い水流は使用しない。

火災危険性

火災の危険は一切ない。

爆発の危険

直接に爆発する危険は全くない

火災時の危険有害性分解生成物

二酸化炭素、一酸化炭素、硫酸化合物

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火剤が排水溝または水路に流入しないようにする。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

消火活動を行う者の特別な保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

不活性吸収剤(砂、おがくず、ユニバーサル結合材、シリカゲル等)で吸収する。

少量の漏出物は珪藻土などの適切な吸収剤で回収する。

環境に対する注意事項

封じ込め/浄化の方法及び機材・材料

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策

データなし

取り扱い_安全取扱注意事項

指定された個人用保護具を使用すること。

作業所の十分な換気を確保する。

皮膚、眼との接触を避ける。

データなし

取り扱い_接触回避

取り扱い_衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 取扱い後はよく手を洗う。
 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。
 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
 施錠して保管すること。
 データなし

保管_安全な保管条件

保管_安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 水酸化ナトリウム(CAS RN: 1310-73-2); 日本産業衛生学会(最大許容濃度) 2.0mg/m³
 管理濃度 設定されていない
 設備対策 全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。
 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
 呼吸用保護具 化学防護手袋 推奨材質: 不浸透性もしくは耐化学品ゴム
 手の保護具 側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
 目、顔面の保護具 保護衣を着用する。
 皮膚及び身体の保護具

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色
臭い	特異臭
融点・凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	燃焼しない
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	5
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数(log値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	反応性データなし
化学的安定性	通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	危険有害反応可能性データなし
避けるべき条件	避けるべき条件データなし
混触危険物質	混触危険物質データなし
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	データなし
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
急性毒性(経口)	区分4 ラットLD50 値1120mg/kg、908mg/kg(推)、774mg/kg(雌)(IUGLID(2000))
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	データなし
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分に該当しない

皮膚腐食性／刺激性 分類できない

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	区分1 皮膚刺激

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚腐食性／刺激性	区分2 強い刺激性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない

水酸化ナトリウム(1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分1

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分2A 強い刺激性

呼吸器感受性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
呼吸器感受性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
呼吸器感受性	データなし

皮膚感受性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
皮膚感受性	区分外

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
皮膚感受性	分類できない

生殖細胞変異原性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖細胞変異原性	区分外

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖細胞変異原性	分類できない

発がん性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
発がん性	分類できない

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
発がん性	データなし

生殖毒性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
生殖毒性	分類できない

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
生殖毒性	データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(呼吸器)

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし

誤えん有害性 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
誤えん有害性	データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性) 区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性) 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期(急性)	区分3 甲殻類(ネコゼミジコ)での48時間LC50 = 40 mg/L
水生環境有害性 長期(慢性)	区分外

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
水生環境有害性 短期(急性)	データなし
水生環境有害性 短期(急性)	データなし

残留性・分解性 急速分解性

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
残留性・分解性	本質的に生分解性があり、基準を満たしている。

生体蓄積性 生体蓄積性データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	< 4.5

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

グアニジン塩酸塩(50-01-1)

n-オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)

< 4.5

オゾン層への有害性

分類できない

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

品名(国連輸送名)

国連分類(危険有害性クラス)

国連分類(危険有害性クラス:副次危険)

容器等級

海洋汚染物質(該当・非該当)

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送され

る液体物質(該当・非該当)

国内規制がある場合の規制情報

海上規制情報

航空規制情報

陸上規制情報

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

毒物及び劇物取締法

消防法

化審法

労働基準法

水質汚濁防止法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 グアニジン塩酸塩(規則別表第2の434)

該当しない

該当しない

該当しない

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)【水酸化ナトリウム】

指定物質(法第2条第4項、施行令第3条の3)【第6号 水酸化ナトリウム】

16. その他の情報

参考文献

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop

Supplier's data/information

免責事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHIRIP) (令和6年度(2024年度)公表分まで))です。